

決算報告

平成20年度

西条市の一般会計、特別会計、企業会計

財政状況をお知らせします

決算のごあいさつ



西条市長
伊藤宏太郎

平成20年度の西条市の決算がまとまりましたので、お知らせします。

一般会計の決算額は、歳入435億5319万円、歳出409億9848万円で、差し引き25億5471万円の剰余(剰り)となっております。このうち翌年度へ繰り越した事業に充てるための財源1億1813万円を除いた実質収支では、24億3658万円の黒字となっております。各特別会計の決算状況やその概要は、別記(4ページ)

のとおりとなっております。

平成20年度は、厳しい財政環境下ではありましたが、新図書館や東予運動公園屋内運動場など大型施設の整備を計画どおり進めるとともに、国の景気対策に対応し、地域経済を下支えするための事業を実施したことから、決算額は大幅な増額となりました。一方、市域全体の均衡ある発展と一体感の醸成に向けて、限られた財源を効率的に活用しながら、地域の行政ニーズを反映した各種事業にも精力的に取り組んでまいりました。

今後においても、非常に厳しい財政状況が続くと予想されますが、簡素で効率的な行政運営を基本とし、誰もが元気で幸せに暮らせるまちづくりを推進するため、全力を傾注してまいりますので、なお一層のご理解とご協力をお願いいたします。

予算・決算とは？

予算とは、1年間の収入(歳入)と支出(歳出)に関する見積もりをまとめた「計画」のことです。決算とは、実際の収支をまとめた「実績」に当たります。

市の会計は3種類

一般会計

福祉や教育、道路整備など、市政運営の基本となる会計です。

特別会計

国民健康保険や介護保険など、一般会計と区分する必要がある特定事業の会計です。

企業会計

企業経営という観点から、独立して経理する会計です。

※本文中の金額は、1万円未満を四捨五入しています。

市民1人当たりの計算は、平成21年3月31日現在の人口(114,606人)を基にしています。

平成20年度の主な事業



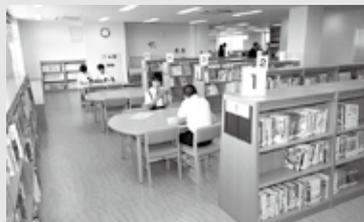
東予運動公園屋内運動場整備事業



西条図書館整備事業



近藤篤山顕彰事業



丹原図書館整備事業

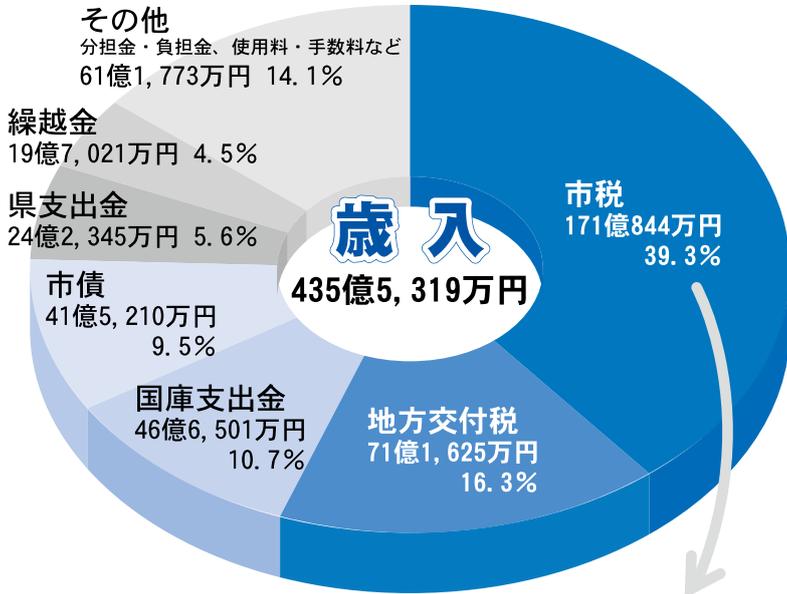
平成20年度一般会計 決算額

予算額 457億4,103万円

歳入 435億5,319万円

歳出 409億9,848万円

- 歳入歳出差引額（歳入－歳出） 25億5,471万円… A
- 平成21年度へ繰り越すべき財源 1億1,813万円… B
- 実質収支額（A－B） 24億3,658万円

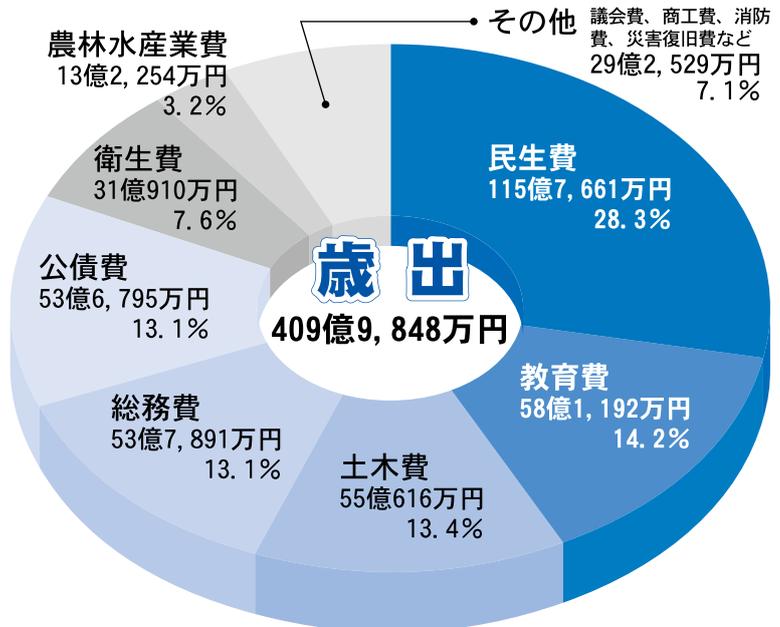


▼市民 1人当たりの税負担 149,280円

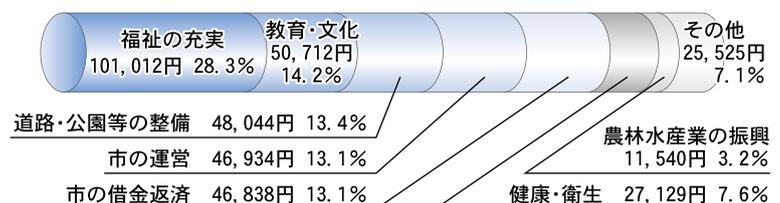


- 市税：市民税や固定資産税など、市民の皆さんに納めていただいたお金です。
- 地方交付税：市の財政状況に応じて国から交付されたお金です。
- 国庫支出金：特定の事業を行うために国から交付された負担金、補助金などのお金です。
- 市債：特定の事業を行うために、国などから借り入れたお金です。
- 県支出金：特定の事業を行うために、県から交付された負担金・補助金などのお金です。
- 繰越金：前年度から持ち越された剰余金のことをいいます。事業を持ち越すことで必要になったお金も含まれます。
- 分担金・負担金：市の事業で特定の利益を受けた人に負担していただいたお金です。
- 使用料・手数料：市の施設の使用や、住民票の交付など、特定の行政サービスを受けた人に負担していただいたお金です。

- 民生費：社会福祉や医療助成など、安定した社会生活を保障するために使ったお金です。
- 教育費：幼稚園や小中学校、社会教育や保健体育など、教育各般に使ったお金です。
- 土木費：道路、河川、公園、市営住宅などの整備や維持管理に使ったお金です。
- 総務費：市庁舎の維持管理や戸籍、徴税、選挙、監査事務など市の総括的な事務に使ったお金です。
- 公債費：国などから借り入れたお金（市債）の返済などに使ったお金です。
- 衛生費：健康診断や各種検診、ごみ処理など、健康で衛生的な生活環境を保つために使ったお金です。
- 農林水産業費：農業、林業、水産業の振興に使ったお金です。
- 議会費：議会の運営などに使ったお金です。
- 商工費：商工業の振興や観光の振興などに使ったお金です。
- 消防費：消防や救急活動に使ったお金です。
- 災害復旧費：災害によって道路や農地、山林などに生じた被害を復旧するために使ったお金です。



▼市民 1人当たりに使われたお金 357,734円 ▼



平成20年度特別会計 決算額

会計区分	予算額	歳入	歳出	差引(歳入-歳出)
国民健康保険	129億2,105万円	128億9,633万円	126億1,023万円	2億8,610万円
老人保健	12億2,475万円	11億9,995万円	11億9,995万円	0円
介護保険	91億8,471万円	87億8,043万円	84億9,871万円	2億8,172万円
うち介護保険事業勘定	87億9,001万円	83億9,333万円	81億6,468万円	2億2,865万円
うち介護サービス事業勘定	3億9,470万円	3億8,710万円	3億3,403万円	5,307万円
簡易水道事業	2億2,157万円	2億1,805万円	2億1,805万円	0円
公共下水道事業	55億9,814万円	55億2,514万円	55億2,514万円	0円
小規模下水道事業	1億3,271万円	1億2,767万円	1億2,767万円	0円
港湾上屋事業	565万円	565万円	561万円	4万円
ひうち地域振興整備事業	6億7,304万円	6億5,492万円	6億5,492万円	0円
土地開発事業	787万円	437万円	437万円	0円
小松地域交流事業	2億6,405万円	2億5,635万円	2億5,635万円	0円
本谷温泉事業	2,333万円	2,182万円	2,182万円	0円
住宅新築資金等貸付事業	3,475万円	3,441万円	3,441万円	0円
畑地かん水事業	3,843万円	2,821万円	1,580万円	1,241万円
庄内財産区	734万円	546万円	521万円	25万円
壬生川財産区	533万円	506万円	405万円	101万円
後期高齢者医療保険	16億7,353万円	14億393万円	13億7,760万円	2,633万円
合計	320億1,625万円	311億6,775万円	305億5,989万円	6億786万円

平成20年度企業会計 決算額

水道事業会計		病院事業会計	
収入(収益)	7億9,948万円	収入(収益)	24億1,287万円
支出(費用)	7億5,821万円	支出(費用)	25億9,074万円
差引(収入-支出)	4,127万円	差引(収入-支出)	△1億7,787万円

市の借金(市債現在高)

会計区分	現在高	
一般会計 ①	443億6,152万円	
特別会計 ②	介護保険	6,586万円
	介護保険事業勘定	961万円
	介護サービス事業勘定	5,625万円
	簡易水道事業	9億1,264万円
	公共下水道事業	233億3,880万円
	小規模下水道事業	1億3,563万円
	ひうち地域振興整備事業	8億4,712万円
	小松地域交流事業	6億3,993万円
	本谷温泉事業	6,684万円
	住宅新築資金等貸付事業	4,690万円
特別会計計	260億5,372万円	
企業会計 ③	水道事業	77億6,040万円
	病院事業	25億4,180万円
	企業会計計	103億220万円
合計 ①+②+③	807億1,744万円	

市の財産(市有物件)

土地	2,908万6,763 平方メートル
建物	53万5,619 平方メートル
基金	84億530万円
有価証券	1,774万円
出資金	2,594万円
債権	6億9,958万円

決算報告の詳しいお問い合わせは

市庁舎本館財政課 財政第2係
TEL0897-52-1271